

平成30年度第4回事業承継セミナー開催！

～“おさま印”の幸南食糧株式会社・川西修氏、川西孝彦氏が“気づき”のバトンタッチ！について講演～

大阪府中央会では10月16日(火)、シティプラザ大阪において71名の皆様にご参加いただき、平成30年度第4回事業承継セミナーを開催いたしました。

今回のセミナーは、幸南食糧株式会社・取締役会長の川西修氏と代表取締役社長の川西孝彦氏をパネラーに、日本一明るい経済新聞編集長の竹原信夫氏をコーディネーターとしてお迎えし、「“気づき”のバトンタッチ！」～繋がる秘策はコレ！～をテーマに、パネルディスカッションを行いました。

まず冒頭で、今年で創業44年を迎える幸南食糧株式会社の紹介DVDが流され、その後、川西会長が創業当初から今日に至るまでの歴史を自らの経歴等を織り交ぜながら詳しく話されました。



竹原信夫氏

続いて、竹原氏の進行により、川西会長、社長親子によるパネルディスカッションが展開され、長男ではなく次男である孝彦氏に代表権を譲ることとなった経緯やタイミングなどの「気づき」について、親子間の様々なエピソードを交えながら、会長、社長それぞれの立場における想いを話されました。

後半は、2011年に若くして(29歳)社長となった孝彦氏が現在取り組んでいることや将来に向けて目指していること、また、その孝彦氏を会長としてどのようにバックアップしていきたいと考えているかについてそれぞれに想いを語り、2時間近くに亘るお話を締めくくられました。

お話の中では、「最大のライバルは時代の変化」(会長)、「社長になる人へのアドバイスは『依存』をしないこと」(社長)、「経営を行う上で大事なものは危機感、存在感、責任感」(会長)等々、企業経営を行う上でのアドバイスや後継者としての心構えについて印象的な言葉が数々披露され、今回の川西会長・社長親子によるパネルディスカッションは、事業承継問題を抱える企業経営者にとって大変参考となる内容のものとなりました。

終了後行ったアンケートにも、「事業承継だけでなく、企業経営の考え方を学ぶ機会となり大変参考になりました」、「会長、社長それぞれの想いを聞き、大変勉強になりました」などの感想が寄せられ、今年度4回目となる事業承継セミナーは大盛況の内に終了することができました。

事業承継については、大阪府が5月に「事業承継ネットワーク」を立ち上げ、経営者の皆様のお役に立つご支援をさせていただくこととなっており、大阪府中央会もそのネットワークの一員として、今回のような「気づき」の機会となるようなセミナーを実施してまいりたいと考えております。お時間の都合がございましたら、是非、次回以降も多数ご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。



川西修氏



川西孝彦氏

